

年 組 ( ) 名前

ふくしまけん おんしつ いろ  
◆ 福島県の温室で、色とりどりの傘がかざられています。

(2022年6月15日 読売新聞朝刊より)

あめ きせつ  
雨の季節 カラフル

福島県猪苗代町の「猪苗代ハーブ園」の温室で、色とりどりの傘740本を天井や壁に飾る「アンブレラスカイ」が開かれている＝写真、富永健太郎撮影＝。水が張られた床にも赤や青、紫などの色が映り、幻想的な世界が広がる。

温室は結婚式でも使われていたが、地域の若者が減って式場としての出番がなくなったため、新しい催しとして、ハーブ園が3年前に始めた。週末には1000人以上が訪れる人気という。10月31日まで。

せんせい ひと  
※先生やおうちの人と  
よ  
いっしょに読みましょう。



あめ とき かさいがい どうぐ つか  
【1】雨がふった時、傘以外にどのような道具を使いますか。

かさ もよう いろ  
【2】あなたが好きな傘の模様をうらにかいて、色をぬりましょう。

年 組 ( ) 名前

サイン

健康的な食事が楽しめます。

米粉の売りは「ヘルシーさ」です。小麦粉と比べて油の吸収率が低いため、てんぷらを米粉で揚げると、サクサクとした食感が長く続き、おいしく

料理の幅 広がる

米粉は、文字通り米を細かく砕いた粉です。もち米からつくると「白玉粉」、白く

◆ コメを原料に作られる米粉。古くからある日本の伝統食材が再び注目されています。

米粉人気高まる



(2022年5月19日 読売KODOMO新聞より)



【1】米粉を使った食品にはどのようなものがありますか。お店などで調べて書きましょう。

Blank box for writing answers to question 1.

【2】コシヒカリなど、米にはいろいろな品種があります。ほかにどのような品種があるか調べて書きましょう。

Blank box for writing answers to question 2.



小麦の値段は上がり続けている

小麦粉の代わりに、米粉を使ってパンやケーキ、麺をつくる動きが広がっています。背景には、小麦価格の値上がりがあります。日本は、国内で消費する小麦の9割をアメリカやカナダ、オーストラリアといった外国からの輸入に頼っています。でも、小麦の価格は過去最

小麦が値上がり

高水準まで値上がりしています。昨年の夏に異常な高温・乾燥に見舞われたアメリカで小麦がうまく実らなかったことや、小麦の産地として有名なウクライナにロシアが侵攻し、ウクライナからの輸出が減ったことが原因です。日本政府は、外国から買入れた小麦を国内の業者に売るとき「売り渡し価格」を昨年10月に19%、今年4月にはさらに17%引き上げました。そのため、大手食品メーカーを中心に、割安の米粉を小麦粉の代わりに使い始めています。

年 組 ( ) 名前

サイン

# 日本へ「バナナ値上げして」

**経済** あらゆる物価が高騰する中、お手頃な価格を維持して家計の味方になっていたのがバナナだ。ところが、フィリピン政府が日本に値上げを強く求める事態が起きている。甘いバナナを巡る甘くない話とは――。

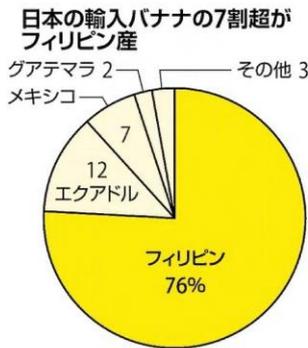
## フィリピン「安価で農家が困窮」

「現状の価格は、バナナ生産者にとって現実的ではない」。東京都港区のフィリピン大使館で8日に開かれた記者会見。ホセ・カスティリョ・ラウレル5世大使は、バナナの価格が安すぎてフィリピンの生産農家が困窮していると訴えた。

コロナ禍や国際情勢の混乱により、肥料代や貨物船の燃料代といった生産・輸送コストが上昇。これまではフィリピンの生産者が上昇分を負担し、日本の小売価格に影響が出ないようにしてきたが、いよいよ限界に達したという。



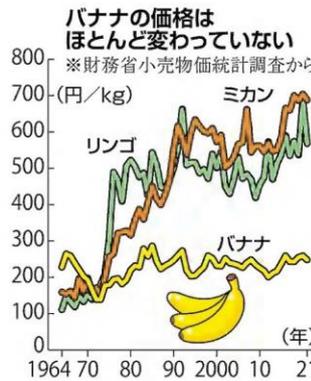
東京都内の青果店に並ぶバナナ



※2021年財務省貿易統計から

望内容を周知する」とするが、同時に「生産者との取引価格は当事者間で決めることで、協会が値上げをするかどうかを決定できる立場にない」と慎重な物言いだ。

「日本バナナ輸入組合」（東京）が昨年6月に行ったアンケート調査によれば、バナナを「よく食べる」と回答した人は65%に上り、その頻度も「週1回以上」が50.2%。このうち「ほぼ毎日」は14%いる。「国民食」ともいえる存在だけに消費者も価格の変化に敏感になりやすく、小売店側が値上げに踏み切るかどうかは不透明だ。



消費者は  
関心持って

一方、愛知学院大学の関根佳恵教授（農業経済学）は「フィリピンの生産者には、安い給料で雇われて十分に食事を取れなかったり、子どもを学校に通わせられなかったりする人が大勢いる」と指摘。「まずは日本の消費者がこうした実態を知り、栽培から食卓に並ぶまでのヒト、モノ、カネの流れに関心を持つことが大切だ」と話している。

◆ いろいろなものの値段が上がっています。皆さんが好きなバナナの値段も上がるかもしれません。

ねだん

(2022年6月17日 読売中高生新聞より)

【1】身の回りで値段が上がっているものには何がありますか。

## 80年代以降 価格横ばい

右のグラフを見よう。日本で流通するバナナは、その76%をフィリピン産が占めている。フィリピンからの輸入が本格化したのは1960年代のこと。それまでは輸入先が台湾に限られ、平均月収が1万円を下回る時代に400gで800円もする超高級品だったが、フィリピン産の参入で一気に値下がりしたのだ。80年代以降は価格が横ばいで推移し、鶏卵とともに「物価の優等生」と呼ばれるようになった。

今回の値上げ要請は、全国のスーパーやコンビニ店、飲食店などが幅広く加盟する「日本小売業協会」（東京）に対して行われた。協会は「要

はってん

【発展問題】 輸入されている果物には、どのようなものがあるか調べましょう。また、同じ果物でも産地によって値段がちがうのはなぜでしょうか。

年 組 ( ) 名前

サイン

# 線状降水帯 早め避難

西日本豪雨(2018年)や九州豪雨(20年)のような集中豪雨をもたらす「線状降水帯」が発生しやすい時期に入った。気象庁は今月から、発生の日から6時間前に予測情報を発表する。

## ■11の地域単位

スーパーコンピュータでデータを解析。半日前に予測。線状降水帯は、海から流入する暖かく湿った空気によってできた積乱雲が、50〜300km程度の帯状に連なる現象。同じ場所でも数時間にわたって大雨を降らせる。地球温暖化の影響で海面水温が上昇傾向にあることから発生は増えていくとみられ、昨年は6月から9月に計17回発生した。気象庁は2020年から観測態勢を強化した。海上にいる船舶や陸上の観測機器から得られた膨大な水蒸気量のデータをスーパーコンピュータで解析し、半日前には発生を予測できるシステムを開発。今月から運用を始めた。

当面は「近畿」や「九州北部」など11の地域単位で発表する。過去の発生事例を基に行った検証では、各地域の発生を的中させたケースは4回中1回にとどまり、精度に課題を残す。

## ■西日本豪雨教訓

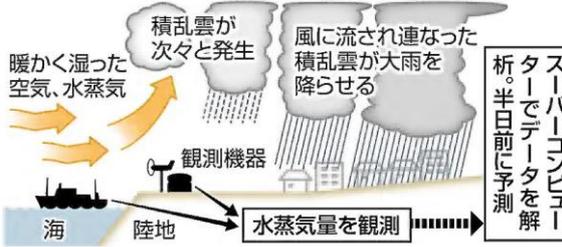
災害から身を守るためには、予報の発表だけでなく、「早く避難しよう」という住民の意識が欠かせない。西日本豪雨で51人が亡くなった岡山県倉敷市真備町では、住民の避難が遅れた教訓から地域で避難を意図付ける取り組みを進める。真備町川辺地区では、避難で家を離れる際に、住民が「無事です」と書かれた黄色のタスキを玄関先にくくりつけることを申し合わせた。周囲に避難の有無を知らせるのが目的で、地元防災啓発団体「川辺復興プロジェクトあるく」が5日に開いた防災訓練では、約1400世帯の約6割が参加して、次々とタスキを結んでいた。

団体代表の植原聡美さん

11 住み続けられるまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を

## 線状降水帯の仕組みと発生予測のイメージ



スーパーコンピュータでデータを解析。半日前に予測。線状降水帯は、海から流入する暖かく湿った空気によってできた積乱雲が、50〜300km程度の帯状に連なる現象。同じ場所でも数時間にわたって大雨を降らせる。地球温暖化の影響で海面水温が上昇傾向にあることから発生は増えていくとみられ、昨年は6月から9月に計17回発生した。気象庁は2020年から観測態勢を強化した。海上にいる船舶や陸上の観測機器から得られた膨大な水蒸気量のデータをスーパーコンピュータで解析し、半日前には発生を予測できるシステムを開発。今月から運用を始めた。

防災訓練で、玄関近くに掲げられた「無事です」と書かれた黄色いタスキ(5日、岡山県倉敷市真備町)



◆近年、各地に被害をもたらしている「線状降水帯」について、気象庁は6月から、発生を予報する取り組みを始めました。(2022年6月10日 読売新聞大阪夕刊より)

【1】線状降水帯とはどのような現象のことですか。

【2】線状降水帯が発生した時、次の場所では、どのような災害に注意する必要がありますか。あなたの考えや、調べてわかったことを書きましょう。

【川や海の近く】	【山の近く】
----------	--------

【発展問題】あなたが住む地域では、どのような災害に備えることが大切ですか。危険な所や避難場所、注意すべき点について調べ、災害の時にあなたが取るべき行動を、裏に書きましょう。



年 組 ( ) 名前

サイン

## Raft of colors



◆茨城県つくば市の「つくば  
ほたん  
牡丹園」で、色鮮やかなシャクヤクの花が、訪れた人の目を楽しませています。

Peony flower "rafts" float on a pond in Peony Garden Tokyo, a garden in Tsukuba, Ibaraki Prefecture, earlier this month. About 5,000 primarily red and pink blooms were donated by flower farmers after going unsold, and have been delighting visitors on weekends since May 7. The event is open to the public through Sunday. Yellow peonies are planned to be added to the rafts on Saturday and Sunday.

(2022年5月20日 The Japan Newsより)

【1】記事では、池に浮かべたシャクヤクの花を何に見立てていますか。日本語(ひらがな3字)で書きましょう。

--	--	--

【2】池に浮かべられたシャクヤクの花は、約何輪あるでしょうか。英語で答えましょう。

about

--

Peony: ボタン、シャクヤク、float: 浮く、pond: 池、Prefecture: 県、earlier this month: 今月上旬、primarily: 主に、donated: 寄贈された、flower farmers: 花き農家、unsold: 売れ残り、売れ残った、delight: 喜ばす、visitor: 訪問者、weekend: 週末、be planned to be: 予定されている、add: 加える



# よむYOMUワークシート



オススメ

## ① 短時間で使える

実施時間は10～15分

よむYOMUワークシートの実施時間は「15分以内」が8割、中学校のみでは「10分以内」が66%を占めました。「授業の『すきま時間』に利用できて重宝した」「教師が記事を探すところから準備するのは難しいので、助かった」「最初からルビや注釈がついているので読みやすい」との評価をいただいています。

オススメ

## ② 子どもの「読む姿勢」が変化

必要な語 見つけられる

教材に取り組む前後に行った意識調査では「文章を読むとき、必要な語を見つけることを意識している」という問いに対する回答が右図のように変化し、読解に必要な力が備わってきていることがわかりました。また、「教材をやってよかった」は88%、「教材は役に立つ」は91%という回答からも、児童生徒に高く評価されていることがわかります。

オススメ

## ③ 学習指導要領に沿った内容

読むこと「精査・解釈」／学びに向かう力 育む

読むことはもちろん、「新学習指導要領」が目指す「学びに向かう力、人間性等の涵養」に役立つ教材であることも示されました。興味を持って取り組んだ児童生徒は、テストの得点が伸びています。

### ■ 監修者のことば

富山 哲也 十文字学園女子大教育人文学部児童教育学科教授



新しい学習指導要領が求める「読解力」は、大きく2つに分かれます。

まず、何を述べようとしているのかの大意をつかむとともに、目的に応じて必要な情報を得る力です。そしてもう一つが、「表現の仕方などに着目し、書き手がどのように、どんな意図を持って伝えようとしているのかをとらえる力」です。特にこの二つ目の力が、これからの情報化社会に必要な「力」であり、日本の子供の弱点でもあります。

二つめの力は、「なぜこの文章は『信頼できる』と判断できるのか」「この文章の論の進め方に説得力がないのは、なぜか」「どういう意見を読み手に伝えようとする意図して編集しているのか」など、常に書き手の狙いを考えながら読み進めることが求められます。多くの情報に触れ、生活していく時に、書き手の狙いを読み解く力がないと、「だまされる側」になりかねません。情報の「善し悪し」を判断するための力とも言えます。

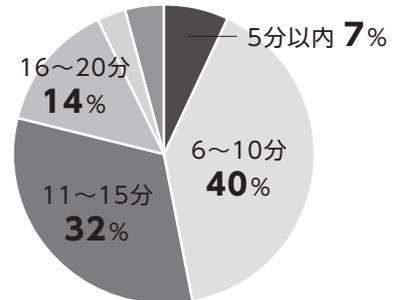
書き手の狙いをとらえる力があればこそ、逆に自分が書く側になった際、自分の意図をうまく表現・編集することができます。ですから「読解力」が向上すれば同時に「書く力」「伝える力」も向上するはずですよ。

二つめの力を重視した問題集はまだ数少ないのが実情です。よむYOMUワークシートはその点に着目していることが強みであり、特徴だと考えます。

これまでに  
全国200校、  
約2万6000人が  
取り組み  
ました

### 2021年度 教員アンケートより

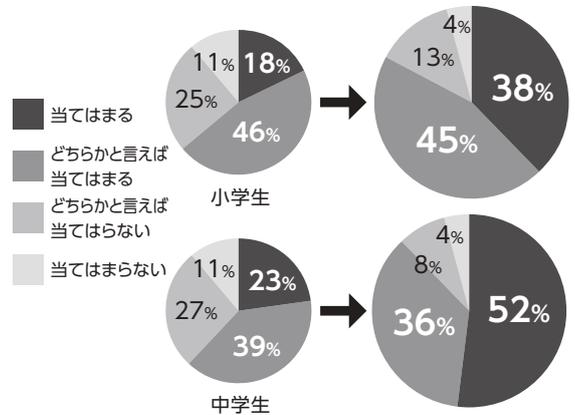
◆よむYOMUワークシートの実施時間  
[小中計]



### 2021年度 児童生徒アンケートより

◆実施後の変化

「文章を読むとき、必要な語を見つけることを意識している」



◆児童生徒の声

- 物事をさまざまな視点から見られるようになった／視野が広がった
- 自分のことや世の中のいろいろなことを考えるようになった
- 興味がなかったものに興味がもてた
- ニュースなどについて前よりも自分はどうかなど考えるようになった
- ニュースについて家族と話すようになった
- いろいろな事を考える力がついた
- 文章を読むことの大切さに気づいた
- 人に伝える言い方がうまくなった
- 文章の構成を考えるようになった／文をまとめられるようになった
- 文章を読むようになった／読むのが楽しくなった